26 ロッカー&レターケース

年度 使用期間:4月1日(火)~27年3月31日(火)

使用団体募集します!

募集期間:2月1日(土)~28日(金)

ロッカー

大サイズ:幅 406×奥 408×

高 531 mm

使用料金:4,200円/年

小サイズ:幅 406×奥 408×

高308㎜

使用料金: 2,400 円/年



レターケース

引き出しサイズ: A4判が折らずに入ります。

高さ 69 mm 使用料金:無料 個数:72 個



★詳細は市民交流センターホームページ、 掲示板、窓口でご確認ください。

無線LAN 利用できます 🏃



交流センターでは、市民活動の環境整備の一環として、無線 LAN を利用していただけるようになりました。利用規約を守って有効に活用してください。

利用できる人 現在もしくは今後、逗子市を活動の拠点として市民活動を行う団体に属する人

利用申請 交流センター受付にて、利用規約に同意の うえ所定の利用申請書に必要事項を記入し、ご提出 ください。受付にて内容を確認したうえで利用を承 認し、利用者 ID とパスワードをお知らせします。

利用方法 Web ブラウザ、Wi-Fi 機能を搭載したタブレット型端末、スマートフォン等と無線 LAN 機器 (あるいは内蔵)をご用意していただき、取得した利用者 ID とパスワードを利用者ご自身で Web ブラウザ等に設定してご利用ください。

利用料 無料です。

その他、利用にあたってのご注意

セキュリティ対策の一環として、利用毎にパスワー ドの変更を行います。

2月でかっカレンダー

※開館時間は、9:00~21:00

総合窓口受付 ~20:00/プール入場 ~20:30

		プール専用使用コース		交流センター
日	曜日	10~12 時	13~15 時	会議室関連
1	±		2コース	3月分先着予約開始
2	田			
3	月		2コース (~15:40)	
4	火	体	館	田
5	水			4
6	木		2コース	
7	金	2コース		月分抽選申込受付
8	±		2コース	選申
0	田			込
10	月		2コース	
11	火		2コース	期間
12	水			IEI I
13	木		2コース	
14	金	2コース		
15	±		2コース	
16	田			
17	月		2コース (~15:40)	
18	火	休		П
19	水			
20	木		2コース	4月分抽選結果発表
21	金	2コース		
22	±		2コース	
23	日			当
24	月		2コース	確
25	火		2コース	選確定手続期間
26	水			続脚
27	木		2コース	間間
28	金	2コース		
3/1	±		2コース	4月分先着予約開始
2	日			
3	月	_	2コース	
4	火	体	館	日
5	水	2コース		

- ・ 専用使用がある時間帯は3コース のみの使用となります。
- ・ 小学校3年生以下は、保護者などの付添が必要です(付添1人につき 2人まで)。



発行: 市民交流センター Vol. 44(平成 26 年1月 20 日)



小学校の点字学習から得た学び

大学4年生の卒業論文において、ボランティアをテーマとした論文を書いた。自分自身が長期休暇などにボランティア活動をしていたからである。私が実際にボランティア活動に精力的に参加し始めたのは中学生になってからだ。しかしボランティアを含む社会福祉に興味を持った最初のきっかけは、久木小学校での福祉教育であった。

小学校時代にいくつかの福祉教育を受けたが、中でも 印象に残っているのが「点字学習」だ。点字を打ってみた り、読んでみたりする体験的な学習だったと記憶している が、その時に初めて券売機やエレベーターなど町のいた る所に点字が存在していることに気付いた。そして点字や 点字ブロックなどを必要としている人たちも、同じ町で同じ ような暮らしをしている近しい存在なのだとはっきり意識し たのはこの時である。そして同じように暮らしている人たち に何か困っていることがあったら手伝いたいと思い、中学 生になってからボランティアを始めた。小学校の時の福祉 教育が無かったら、彼らをずっと遠い存在に感じ、ボランティアを始めようとは思わなかったかもしれない。そういう意味

で小学校の時のこの学びは、私に とって大きな影響を与え

てくれたといえるだろう。 私は今年の春から社会

私は今年の春から社会人になる。 今後は学生時代よりもボランティア を出来る時間や機会が減ってしま うかもしれない。しかし、身近な人 がたくさんいる地元の逗子で、自分 の出来ることを出来る範囲でやって いきたいと考えている。



を論のため 交流センターで調査した 成城大学4年 井上眞也子

№ 逗子文化プラザ

市民交流センター

〒249-0006 神奈川県逗子市逗子 4-2-11 TEL 046-872-3001 FAX 046-872-3003 kouryu@city.zushi.kanagawa.jp

つなく

一つながる

個人宅で集い、学び、つながる人たち

先日、新宿の個人宅で行われたエネルギー問題の勉強会におじゃましました。 集まったのは、子育て世代の女性、約10名。講師は、鎌倉の建築士さんで、



日本の伝統的な工法を大事にしながら木造家屋の建築に取り組んでいらっしゃる方です。木、金属、ガラスなど、素材による熱伝導率の違いや、暖房器具の熱効率、建物の構造とエネルギーの関係など、具体的に、分かりやすく説明してくださいました。

参加者が持ち寄った料理でお昼を済ませてから、講師のお話を踏まえての意見交換。エネルギーの問題から、家族の健康や子育ての悩み、子どもの障がいのことなど、話がどんどん広がっていきます。

誰かがふと口にした、「初めて会った人たちなのに、なんで、こんなに深い話ができるんだろう…」という言葉が印象的でした。なんとも言えない居心地の良さ、自分が受け入れられているという感覚。普段は「こんなことを言ったら付き合いにくい人だと思われるんじゃないか」と、自分の意見を言うのを躊躇っているのに、ここでは素直になれる。その場にいた人の多くが同じように感じていたのではないかと思います。

いったい、どうしてなのでしょうか。偶然のようでありながら、こういう場にそういう人たちが集まるのは、一種の必然なのかもしれないと思ったりしました。

市民協働コーディネーター 木下理仁

那一年那世纪一便日

子どものしまめた

よその家ではどうしてる?

₹~い この# ルを温めて

想談会 みませんか?

ほめ方、叱り方をシェアしましょう! ◆日 時: 2月28日(金) 10~12時(受付9時45分~)

◆会 場: 逗子市保健センター1 階会議室

(池子字桟敷戸 1892-6 電話:873-8333)

◆対 象:子育で中の方 ◆参加費:無料

◆定 員:20名(先着順)◆託 児:先着6名 ◆申込み:**2月3日(月)~**

電話・FAX・メールにて受付

◆申込み・問い合わせ:社会福祉協議会 地域福祉推進係 電話:046-873-8011(FAX・メールは下記連絡先)

協力:逗子市(市民協働部市民協働課)

企 画:福祉教育協働実践チーム 子育てプロジェクト

開設日•時間:月曜日~金曜日 9~12 時、13~17 時

(交流センター休館日・祝日は除く)

連絡先: **電話** 046-873-8037 **FAX** 046-872-2519

Eメール vc@zushi-shakyo.com



「大の日 (職) いましたー

2014 年の成人の日は好天に恵まれ、市民 協働の記念式典・交流会とも大盛り上がり。 心に残る成人式になりました☆



>画実行委員会・新成人メンバーの晴れ姿☆



成人式後、 お餅と大師汁 でお祝い♪





専門的知識をお持ちの市民講師をご紹介します♪ 便利な「ふろしきラッピング」

皆さん、「ふろしき」はお持ちですか?

持っているけれど、なかなか使う機会が なくて…という方も多いのではないでしょうか。 「風呂敷」は素晴らしい日本文化の一つです。 物を包んで結ぶだけで、どんな形状も収まります。そし て見た目もとても華やかに変身します。

包装紙とは違い、「風呂敷」は繰り返し使用できるとい う意味ではリユース性に富んでいます。また、普段バッ グの中に1枚風呂敷を入れておくだけで、結んで簡単工 コバッグやひざかけ、スカーフへと使い勝手も抜群です。 多種多様な万能風呂敷。是非使ってみてくださいね。



結んで簡単「ふろしきラッピング」 教室は、随時受付しております。自 治会や子ども会、PTAの学習会等 にも出張いたします。皆さんとのご 縁も結びますよ。

Tel: 090-1414-4680 Mail:mutsumi_hd @yahoo.co.jp

知っておきたい!新春注目講座」

地球が危ない! ごみ問題をトコトン考えよう!

家庭から発生するごみは増え続け、環境を脅かすま でになっています。ごみを減らし、上手に環境と付 き合う方法を考えます。

13:00~14:30

ごみ問題とライフスタイル 地球と人間の環境を考える

講師:松岡夏子さん

(NPO 上勝ゼロウェイストアカデミー理事)

13:00~14:30

生ごみよ、消えろ!の開発秘話

講師:松本信夫さん

場 所:市民交流センター第2~3会議室

員:50人(多数抽選)

申 込: 2月1日(土)~16日(日)に①講座名(ご み問題) ②郵便番号・住所③氏名(フリガナ) ④年齢⑤性別⑥電話・FAX番号 を記載し、 はがき・FAX・Eメールで NPO 法人ずし楽習 塾推進の会、又は直接市民交流センター

※託児希望者は直接NPO法人ずし楽習塾推進の会へ。

ボランティア・市民活動団体情報交換会

いざ集結!高齢者向け サロン・たまり場運営者

13:00~16:00

ミニ講座「サロンに活きるコ ミュニケーション~高齢者が 心地よくなる話し方~」

講師:細野 裕(市民協働課 協働のまちづ くり推進担当、元中学校校長、キャリア 教育アドバイザー、駄洒落栖人)

第2部 情報交換会

場 所:市民交流センター第2~3会議室

対 象:サロン・たまり場の運営に関わっている方ま

たは興味がある方

参加費:無料 定員:50人(先着順)

持ち物:活動紹介の資料(写真・レクリエーションで

使う道具など)があれば持参

申込:1月31日(金)までに①氏名(ふりがな)② (所属している場合)団体名③住所④電話番号 ⑤託児 (先着5名)・手話通訳・要約筆記希望の有 を記載し、電話・FAX・Eメールまたは直

接、市民交流センターへ

~知ることから、つながる~

今年で5回目となる人気講座です。地域には様々な 人が暮らしており、その人たちを知ることで、自分 に何ができるのか、どのように関わっていけるの か? そのヒントを学べる講座です。

第1回

・皆さんを取り巻く逗子の現状 講師: 逗子市社会福祉協議会

• 地域における支え合い作りに 向けて ~生活介護サポータ ー事業の意味~

13:00~16:15 講師:豊田宗裕さん(星槎大学准教授)

第2回

・地域での安心を支える ~身近な地域の福祉の役割~

講師:中村美安子さん

(神奈川県立保健福祉大学准教授) 健康維持を目的とした身体的

老化の理解

講師:菅原憲一さん 13:00~17:00 (神奈川県立保健福祉大学教授)

第3回

認知症理解とサポーターの役割 認知症サポーター養成講座

講師:松野則子さん(公益財団法人 認知症予防財団相談員) 逗子市社協地域包括支援センター

第4回 3:00~16:00

13:00~16:00

• 成年後見制度と権利擁護 ~地域で安心して生活する ために~

講師:逗子市社協あんしんセンター 悪質商法の事例紹介及び対処法

講師: 逗子警察署生活安全課

第5回

・介護保険制度について 講師:逗子市介護保険課

・"お互いさま"の取り組みを 知っていますか?

講師:逗子市社会福祉協議会

場 所:市民交流センター第2~3会議室

象:市内在住の方ならどなたでも 定員:各回50人(先着順) 参加費:無料

込: **各講座 1 週間前までに**電話・FAX で

逗子市社会福祉協議会 • 地域福祉推進 係・ボランティアセンターまで 電話 873-8011 FAX872-2519

(平日8:30~17:00)

4_{月からの}**Zen**対象事業

新しいボランティア仲間を増やしたい…

イベントにたくさんの人に来てもらいたい…



人集めのツールとして 活用しませんか?



対 象:多数の市民の参加を得て行われる市民活動の 主催者

申込み・問合せ:

2月21日(金)17時までに所定の申請 用紙(情報公開課・市民交流センター・逗子 アリーナ・小坪公民館・沼間公民館で用意、 市ホームページからも入手可)に必要事項を 記載し、FAX、郵送(当日消印有効)で、又 は直接市民協働課へ

Zenで、できること

ポイント券1枚(1Zen)を100円に換算

- ・公共施設(市民交流センター、逗子アリーナなど)の 使用料の支払い
- ・ポイント券5枚で逗子しおかぜ地域貢献カード(500 円分の商品券) と交換
- ・逗子しおかぜカードのポイントと交換 (1枚あたり50ポイント)

※平成26年度予算成立が前提となります。



市では、公益的な活動を行う団体を育て、 事業の充実等を支援することを目的に「市 民活動支援補助金制度」を創設したよ!



ステップ1(団体の立ち上げを支援)が 上限5万円

ステップ2(事業の充実等の支援)が上 限 20 万円だよ!

申請はいつまで



2月28日(金)17時までだよ! 所定の申請用紙に必要事項を記載し、 FAX、郵送、又は直接市民協働課に 提出してね!

申請用紙ほしい



情報公開課、市民交流センター、逗子 アリーナ、小坪・沼間公民館にあるよ。 市ホームページからも入手できるよ♪

※対象事業や団体要件などの詳細は 募集要項をご覧ください。

※平成26年度予算成立が前提となります。